

## 島おこし協力隊活動報告

## 上島で下学上達

初めまして。4月から島おこし協力隊の移住定住支援・空き家バンク担当として着任しました中山なぎと申します。

広島県出身なので瀬戸内の風景や習慣には慣れていますが、島暮らしは初めてですのでまだまだ知らないことや慣れないことが多くあり、毎日新鮮な気持ちで楽しく生活しております。

昨年、友人を訪ねて初めて弓削島を訪れ、それ以来何度も島に遊びにくるようになりました。ヨットに乗せてもらって人生初のセーリング体験をしたり、島一周ドライブをしたり、フェスパで露天風呂を満喫したり、友人の友人や家

族もみんな友達になって海で遊んだり。あっという間に島に受け入れられたような気分になりました。そして島を知りはじめると島のポテンシャルの高さに気づきました。美しい自然と整ったインフラや施設、閉鎖的過ぎないコミュニティ。まだまだいろんな可能性がある面白い島だと感じました。

これからは自給自足やリサイクル（今あるものをしっかりと活かして使い切るという意味）という意識がより重視される時代だと感じていますので、空き家は島や過疎地域にとって大切な資産です。まずは私が移住者として島に住んで暮らすことで、内からと外から

の目を持って移住定住支援や空き家の利活用の提案ができたらと思っております。

これからゆっくりじっくりと上島町を知り、地域に貢献していきたいと思っております。いつでもどこでも顔を見かけたらぜひ声を掛けてください！



島おこし協力隊  
中山  
なぎ

### 空き家バンクミニコラム③ 空き家バンクご利用の流れ

#### 空き家を買いたい人・借りたい人編

- ① ホームページで登録 物件を確認・相談 →
- ② 利用登録申請書を請求 (ダウンロード可)、必要項目を記入し提出 →
- ③ 利用登録完了書を発行 ←
- ④ 詳細情報を希望する 物件の番号を連絡 →
- ⑤ 詳細情報を送付 ←

物件の詳細情報には、所有者様の連絡先が記載されていますので、利用者様ご自身で所有者様へご連絡ください。役場では、仲介・代理などできませんので、当事者間でのお話し合いをお願いいたします。

#### 空き家・移住定住ワンストップ窓口

弓削総合支所 2階 企画情報課内  
相談専用ダイヤル ☎77-2501

### 役場 企画情報課

### 上島町の未来のために 「空き家」をつなごう！

上島町では、上島町に住み続けていただく「定住促進」のため、上島町を好きになり住んでみたい方への「移住促進」のため、空き家バンク制度を実施しています。現在、上島町に住み続けたい、住んでみたいといった方がから、多くの空き家紹介のご希望をいたいと思いますが、空き家バンクへの登録物件が少なく、ご希望にお応えできない状況が続いている。

上島町には、まだ多くの空き家がありますが、所有者様にもさまざまなものがありますが、所有者様にもさまざまな事情があり、空き家バンクへの登録につながっていません。上島町を未来へつなげていくために、そして大切な空き家をつなげていくために、空き家バンクへの登録を、ぜひご検討ください。

詳しい情報を、ご希望の方は、「上島町空き家・移住定住ワンストップ窓口」までご連絡ください。

## Goodbye (for now)

### 英会話教室

弓削 月 19:30～弓削地域交流センター  
生名 月 9:00～3分団集会所  
岩城 木 20:00～岩城総合支所庁舎  
魚島 火 19:30～魚島開発総合センター

たまには上島町に遊び帰ってくると思うので、見かけたらぜひ声をかけてください。それまでは元気でね。 See you!

今月の担当 ALT  
パレギ・ジョナサン  
弓削



上島町に英語の先生として移住してもう2年が経とうとしていると思うと、何だか不思議な気分になります。2年というのは（そして方言がうつるのも）本当にあつという間ですね。

僕にとって弓削島での生活は、人生初の一人暮らしでした。大都会ニューヨークから、同県人ですらも知らない愛媛の離島に来て色々不安でしたが、結論からいうと本当に弓削でよかったです。人が温かくて、お野菜も果物も新鮮で美味しいくて、そして毎日こんな綺麗な日々が楽しめるなんて…天国ですかここは。

### 30歳になったら離島でリハビリを広めたい！

学生のころから、この夢を目標に地元千葉県で理学療法士になりました。リハビリ（リハビリテーションの略称）といってもその分野は幅広く、中でも私は運動療法と予防医学に力をいれてきました。普段の生活で少しだけ気を付けたり心掛けをすることで身体は変化していくことを学び、その大切さを運動をとおして患者さんにお伝えしてきました。

そんな日々奮闘していた前職場で、同じ夢を持ち地元を愛する主人と出会いました。弓削島のことを教えてくれた主人はもちろんですが、島外の私を温かく受け入れいつも支えて下さる主人のご両親や周囲の

方々には感謝でいっぱいです。島で娘とお散歩をしていると面識のない方であっても笑顔で声をかけてくださり一緒にになって成長を喜んでくれたり、柑橘やお野菜を分けてくださったりと島全体が家族のような素敵な環境です。また、自然も素晴らしい初めて弓削の海や星空を見た時の感動は島暮らしが長くなても忘れずにいたい思い出となりました。これからも大好きな家族を育ってくれた島の皆さんのが健康で穏やかに過ごしていただけるように、微力ながら理学療法士として同じ島民として努めていきたいと思います。

### わたしの 上島旅 — 第24回 —

#### 今月の旅人



英 千怜さん  
眞凪ちゃん、眞介さん 岩城在住

上島町観光協会 各種お問い合わせ ☎77-9277 www.kamijima.info